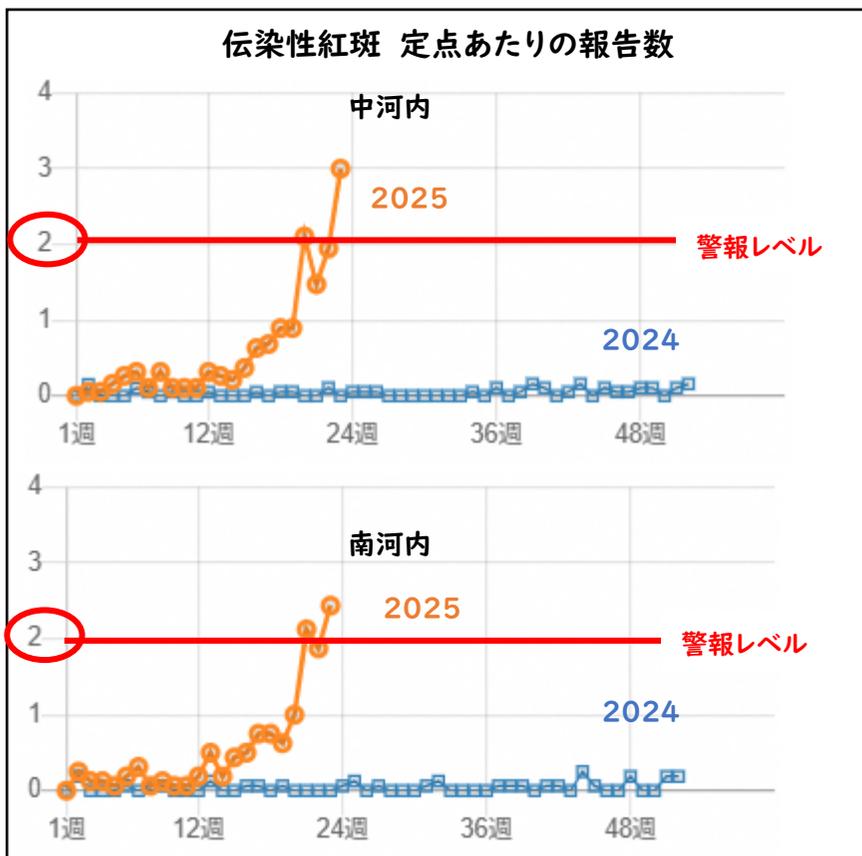


増えています

伝染性紅斑（リンゴ病）が**警報レベルを超えて**流行しています！！

大阪府内で第23週（6/2～6/8）において定点あたりの報告数が2.14人であり、流行しています。ブロック別では**中河内は3.00人で府内2位**、**南河内は2.44人で府内3位**となっており、いずれも警報レベルを超えています。特に、妊婦やその周囲の方への感染対策の啓発にご協力をお願いいたします。



～伝染性紅斑の特徴～

【原因ウイルス】ヒトパルボウイルス B19

【潜伏期間】10日～20日

【症状】微熱・倦怠感等風邪症状、発疹

【感染経路】飛沫感染、接触感染

※人への感染性は発症早期の有熱期から発疹出現前の期間

※一般的に再感染はないと言われている

妊婦や周囲に妊娠している方がいる場合は特に**日頃からの感染対策が必要です**。妊婦に感染した場合**胎児に垂直感染し、胎児水腫、子宮内胎児発育遅延、胎児死亡が起こることがあります**。

～感染対策のポイント～

手洗い・手指消毒の徹底

咳エチケット



引用・参考：

「大阪府感染症情報センター | 大阪府感染症情報センター」

<https://www.iph.pref.osaka.jp/index.html>